



NEWSLETTER

第37号 2002年7月1日発行

歯科保健医療国際協力協議会

事務局：〒341-0003 埼玉県三郷市彦成 3-86 TEL&FAX：048-957-2268

発行：深井稜博 編集：平居夕紀子 現会員数：245名

Japan Association of International Cooperation for Oral Health

巻頭言

国際協力は継続そして友情

J A I C O H 理事 鈴木基之

私の国際協力の発端は一九九二年のJAICOHのカンボジアプロジェクトからである。当時国際協力についてなんの考えも無く、ただ新しい経験を得るためという単純な動機で参加した。

この時は私が大学で歯周病を教えている関係で、歯周病学について二回ブロンベン大学で講義を行った。

その後一九九五年のJAICOHブロンベン大学歯科教育プロジェクト、そしてまた個人的にカンボジア歯科医師との口腔保健活動を行うようにまでなった。

振り返ってみて、なぜこのような事が続いているのかと思うと、その理由は簡単。最初にカンボジアで講義した時に、下手な片言英語の講義であるにも関わらず、メモを取りながら真剣に受講する学生・教員の眼差しが今も忘れられないからである。この体験は残念ながら日本での講義の際にかなかなか得られないものである。本当に充実した体験であり、よい思い出である。

現地での歯科検診の結果、多数の

齲蝕・歯肉炎を発見した。なんとかしなければと考えた。そしてカンボジア人歯科医師と協力して、保健活動を継続して行うことが、この国にとって必要なのではと思いい、何度もカンボジアを訪れるようになった。

最初「彼らのためになる」などと偉そうに思っていたが、しかしよく考えてみると彼らのためにも思っていた事が実は錯覚で、一番に自分のためになっっているのではないかと思うようになった。このような事に気がつくことができたのも継続して活動が続けてきた結果のことであると痛感した。

国際協力においてこの継続するという事は個人的にも組織的にも本当に重要な事であると思う。そして今まで私が継続する事ができたのはカンボジア人歯科医師らのあたたかい友情があったからであり、この友情が国際協力を無くしてはならないものだと思う。

すずきもとゆき▽昭和大学・歯学部・歯周病学教室・助教教授▽92年95年のJAICOHカンボジアプロジェクト参加、96年よりブロンベンにてカンボジア人歯科医師の協力を得、個人の単位で歯科検診、口腔保健指導、歯科医師に対する講演などを活動中。

ボランティアの現場から ネパールに行つて

ネパール歯科医療協力会 今野夕記

私は「ネパール歯科医療協力会」という活動に参加し、日本では観ることのできない素晴らしい感動を体験しました。

そのきっかけは私が小学校五年生の時、この活動に参加しているおじさんにネパールの素晴らしさなどを聞いたことからでした。

私はこの時、絶対に行つてみたい、私もおじさんのようにネパールでの感動を味わいたい！と思いました。そして中学二年生の冬休み、遂に行くことができました。

実際に行つてみると、私の想像していたネパールとは違っていました。道はコンクリートでできていたし、多くの車が走っていたり、多くの家でテレビが観られていたり、思った以上に発展していて驚きました。

ネパールに到着してすぐに、私にとってショックなことがありました。それは子供たちのことです。

子供たちは私たち日本人を見ると嬉しそうにきて、初めは歓迎してくれているのかなあ、と思っていました。



こんのゆき▽現在、東京家政大学付属女子高等学校2年生▽将来は保育士の資格を取り英語をペラペラに話せるようになって、日本にいる外国人の子供の幼稚園の先生になりたい。▽昭和61年3月24日生まれ牡羊座○型▽趣味：映画を観ること

しかしその子供たちは私のポケットの中に手を入れようとしたら、「ルーピー！ルーピー！」と言ってお金をもらおうとしてきたりします。私と同じ歳ぐらいの男の子が、お金を稼ぐために、私たちの荷物を無理矢理運ぼうとしたりもしたのです。私はそれにとっても悲しい思いを感じました。

しかしそれは豊かな日本で育っている私には理解できない、生きるためにしなくてはならない、ごく自然なことなのかもしれません。

これからボランティア活動をするにしてもただ治療をしたり、ものを贈ったりするだけでなく、その国の人々を少しでも多く理解することが大切だと思います。

JAICOHについて JAICOH会長 深井 穂博

JAICOHニューズレターをお読みの皆さんに今一度JAICOHとはなにかというお話しをします。

「歯科の国際保健医療協力を語る会」を前身として、一九九〇年九月に「歯科保健医療国際協力協議会」として設立されました。会員は歯科医師、歯科衛生士、歯科学生などの個人や団体で構成されてきました。また、会の精神に理解と賛同を示す歯科教育、歯科関連企業なども、多く会員の輪に加わっています。

歯科保健を中心とした国際協力の立案、実施してきましたが、実際に言うフィールド活動と同時に、その背景にある社会基盤の整備、改善のために行政に対しての協力、働きかけなどを行ってきました。その対象は、カンボジア、ソロモン諸島、ミャンマーなど多岐に亘ります。会員の個人参加を中心に

私が会長に就任した二〇〇〇年度以降は、(一)口腔保健に関する国際協力分野で活動する団体や個人の情報交換・連携のための協議会としての機能を高め、歯科の国際協力を行っている団体や個人のJAICOH

Hへの参加呼びかけと協力体制を作り上げる活動を行っています。その活動として(二)年一、二回の国際保健に関するフォーラムやワークショップを開催し、情報交換の場、人材の育成の場としています。また現在わが国の国際歯科保健医療NGOの情報をダイレクトリとして編集中です。その他にも会員への情報提供と社会への広報としてこのニューズレターの発行、そして人材育成のための小規模国際協力活動の助成「シーズ・プロジェクト」を展開しています。

また本会会員が、フィリピン、スリランカ、ベトナム、バヌアツ共和国などで独自に歯科保健医療協力活動を展開している事例もあります。

年間事業計画・予算などの決定は、年一回六月頃(今年度は七月)開催の総会で議決を経て行われます。

本会の運営は理事会を中心に行われています。理事は、ネパール歯科医療協力会、日本モンゴル文化経済交流協会、南太平洋医療隊、日本口唇口蓋裂協会、北海道ブータン協会、DHネットワークなどの役員と、カンボジア、中国、ミャンマーなどで個人として保健医療協力活動を行っている者で構成されています。

JAICOH NEWS LETTERは、下記の各社のご協力を得て作成されております

**11か国語対訳
歯科診療会話集**

11か国語対訳
11か国語対訳

1ページ1会話文とし、約370の会話表現に「英語」「インドネシア語」「中国語」「ポルトガル語」「タイ語」「韓国語」「アラビア語」「スペイン語」「ベンガル語」「ミャンマー語」「シンハラ語」の訳をつけました。

●ASTJ4:4P ●定価(本体3,000円+税) ●送料340円

財団法人 口腔保健協会
TEL: 03-3947-8301 FAX: 03-3947-8073

「毎日、毎日……」
「繰り返し、繰り返し」

使いたくなる
ホームケア歯ブラシ

「ホームケア」歯ブラシ
株式会社 永山
0120-118418
FAX 0120-648581

「GC」
はじめての
コンポジット直接充填!
はじめての1液性セルフ
エッチングプライマー!

ユニファイルF 長期的なフッ素の徐放。
ピタシェード9色+A03.CV.

ユニファイルボンド
■湿和不変、簡便2ステップ。
■接着性モノマー「4-MET」による優れた接着性。

株式会社 ジーシー
DICフリーダイヤル 0120-416480

広がる歯科ボランティア

千葉県で開業の傍ら船橋東ロータリークラブに所属し、国際奉仕委員長として活躍の金子研一先生にお話を伺いました。

● 国際的支援でご活躍なさった亡き日本大学川口昌宏教授ご夫妻の遺業に感銘を受け、船橋東ロータリークラブ（以下・RC）二十五周年記念事業として、カンボディアに小学校の建設を施行致しました。川口先生ご夫妻はアジア各地で実際の活動をなさっていた方で、現場主義だったと聞いております。先生はその中で、子供たちへの教育の大切さを唱えていたそうです。昨年五月から現地の視察をし、準備を始め、本年二〇〇二年四月五日に開校式を行ないました。遠路折角行くのですから、自分達の職業奉仕が出来ないかとの思案に、医師の健康診断、歯科医師の歯科検診、設計士・建設業者の施工確認、石材業のアンコール遺跡郡への支援、印刷業のクメール語に翻訳された絵本の寄贈、カンボディア支援に賛同してくれた方たちや船橋の小

学生たちがボランティアで集めてく

れた鉛筆・ノートの寄贈、現地ではたった五日間の日程でしたが、数多くの皆様方の気持ちをも、ツール・アンベオール村の子供たちに伝える事が出来ました
一番ご苦労なさった事はどんな事ですか？

● そうですね、色んな苦労がありましたけど一番苦労した事は、建設の為の英文契約書の作製でした。慣れない専門用語だらけで、最初は全く意味不明で理解出来ませんでした。見積もりの単語でさえ解らず、建築士の方や設計士の方に助けられました。後は内助の功でしょうか、妻の英語力に助けられました。

「出来るだけ自分たちの手で」少しでも汗をかこう!!」を合言葉に始めたことですから、昨年の現地視察から、設計士・建築会社の選定、見積もり、建築契約書の作成、建設中

の写真確認、開校式やカンボディア訪問団の計画作成、現地RCへの親書作成、健康診断班の計画、寄付物資の輸送、小学校の受領書、確認書作成、帰国後の報告書の作成。今考えると大変な仕事量でしたが、ネパール歯科協力会での経験が成功に導いてくれたと思っています。

● 事業終了後、川口先生のJVC時代の教え子で、現在JICA勤務の飯塚ご夫妻（ブロンペン在住）にご紹介いただき、アメリカNGO団体・マリノールの事業である「The Seeding of Hope」の見学をしました。HIVの怖さ、HIV患者たちの家族愛、HIVによる孤児たちやHIV患者の行く末まで見せていただく事が出来たことは我々にとって非常に感慨深い出来事でした。

三ドル、五ドルで女性を売り買っている実情、買うのは現地の方だ



ジャングルに突如現れるカンボディアの象徴、アンコール・ワット

印象的だったことはなんですか？
● 事業終了後、川口先生のJVC時代の教え子で、現在JICA勤務の飯塚ご夫妻（ブロンペン在住）にご紹介いただき、アメリカNGO団体・マリノールの事業である「The Seeding of Hope」の見学をしました。HIVの怖さ、HIV患者たちの家族愛、HIVによる孤児たちやHIV患者の行く末まで見せていただく事が出来たことは我々にとって非常に感慨深い出来事でした。

JAICOH NEWS LETTERは、下記の各社のご協力を得て作成されております

世界の歯科医療に貢献する

歯は幸せへの序章

きれいにそろった歯は、まさに健康へのゲートであり、幸福のシンボルです。いくつになっても、さわやかな笑顔で人生を楽しく過ごしていただきたい。

歯科医療に関わるものとして、松風の究極の目標はそこにあります。

株式会社 松風

〒107-8555 東京都港区赤坂1-15-11 TEL:03-56111122

むし歯の新しい処置と予防 全4巻

監修 長崎大学歯学部 飯塚研一

- Ⅰ.むし歯ってどうしてできるの？
- 脱灰と再石灰化のはなし -
- Ⅱ.おうちでできるむし歯予防
- 脱灰をふせぐセルフケア -
- Ⅲ.むし歯のはじまり(脱灰)の処置
- フロフェッショナルケア -
- Ⅳ.上手につかってむし歯予防
- 再石灰化をたすける物質 -

各巻定価 (本体12,000円+税)
4巻セット価格 (本体45,000円+税)

Da 株式会社 **デンタルダイヤモンド社**

〒104-0024 東京都千代田区有明1-4-13 製研デンタルビル
TEL:03-55492571 FAX:03-55213777 <http://www.dental-diamond.co.jp>

精度と信頼

PRECISION & RELIABILITY

ナカニシの製品は、
世界120ヶ国以上で
愛用されています。

NSK 株式会社 **ナカニシ**

〒322-8666 栃木県鹿沼市下日向700
TEL:0289-64-3380 FAX:0289-62-5636
<http://www.nsk-nakanishi.co.jp>

tuv
ISO 9001
ISO 14001

けでなく、最近では日本の青年たちも目立って来ているそうです。

今回活動で得た経験を青少年の方に啓蒙できたらと思っています。

(聞き手：沼口)

かねこけんいち▽昭和58年東北歯科大卒業▽大津ヶ丘歯科院長▽船橋東口タワークラブでの国際奉仕活動は、次年度も継続事業としてカンボディアの子供たちの教育支援と共に、米国のNGO・マリノールへのプロジェクト支援を実施していく計画です。一般の方の参加も歓迎しております。

二〇〇二年度

シーズプロジェクト

J A I C O Hでは従来の活動に加えて、会員が主体となって各地で行なう事業に対して助成を行なうシーズプロジェクト制度を一九九八年度より発足させました。

助成金額は総額二〇万円とわずかですが、現在歯科保健医療分野での国際協力活動に積極的に携わっておられる方々、およびこれから携わろうとされる方々の積極的な応募をお待ちしております。

応募申請者の条件はJ A I C O H会員または会員が中心となる団体とします。

実施期間は二〇〇二年四月か

E-Mail : abe_ohp@tmd.ac.jp

ら二〇〇三年三月までの一年間とします。

◆応募申請書の請求と提出は、上記のメールアドレス・阿部智まで

「学生の視点」原稿募集

国際協力について、学生の皆さんがどのように考え、あるいは行動しているのか、それぞれの立場での意見を聞かせてください。

たとえば、▽なぜその活動をしたと思ったのか？ ▽今後どのように国際協力に関わってゆきたいと思っているのか？といったことなど、また国際協力未経験者の方も、▽どんな国に行きたいか？ ▽なぜその国に行きたいのか？ ▽どのような活動をしたのか？などをお寄せください。

またボランティア、国際協力への疑問、質問、提言などもお寄せください。

文字数は三〇〇字から五〇〇字。書式は自由です。投稿をお待ちしています。

◆投稿、問い合わせは、下記のメールアドレス・沼口麗子まで

E-Mail : rei-nom@mx5.ttcn.ne.jp

国際協力の本

「国際協力に学ぶ」カールブッセ博士
「偉い」 村居正雄著

本書は、J A I C O H前会長村居正雄氏が自費出版されたもので、自身が「国際歯科医療協力」(「NGO」)に携わって来られた一〇年間を一冊にまとめたものです。

歯科医師として初めて厚生省の研修を受け、国際医療協力に力を注ぐことになった経緯、J A I C O Hの立ち上げ、そして新たな「A O H P F (アジア歯科保健推進基金)」発足に至る現在までの活動を、歯科関連の各紙誌、学術誌、信濃毎日新聞などに掲載されたもので綴り、国際医療協力の一つの歴史としても興味深く読める構成になっています。これからの国際協力活動の礎ともなる書といえます。

◆ご希望の方にはお送りいたします。頒価・五千円(A O H P Fの活動基金に充てさせていたできます)

◆お問い合わせ、ご注文はA O H P F事務局、下記アドレスまたは連絡先まで。

TEL : 0268-27-4340 FAX : 0268-26-1720 E-Mail : murai@avis.ne.jp

2002年「MIDORIモデル」東京研修会

米国国立疾病予防管理センター・Dr.Greenが開発したヘルスプロモーションの推進法「PPモデル」は地域での活動だけではなく、臨床や産業の現場などでも利用されています。NPO法人Well-Beingでは、この「PPモデル」を日本の状況に対応させた「MIDORIモデル」を開発し、日本各地で研修会を行ってきました。今回は以下のとおり研修会を開催します。このモデルは世界中のいろんな場面で利用されており、国際保健の場にも有用と思われます。

☆詳しくはウェブサイト <http://www.well-being.or.jp/> をご覧ください。

◆日程：8月24日(土)～25日(日)

◆会場：東京・広尾「日本子ども家庭総合研究所」研修室

◆参加費：15,000円

◆問合せ・申込み：NPO法人ウェルビーイング事務局

(電話：092-771-5712 F A X : 092-741-8037)

ご協力いただいております

スーパーボンドは、
1982年に発売以来
基本組成を全く
変えておりません。

矯正に、補綴物の装留に
動揺の固定に
支台築造に、垂直破折歯の保存に
生活歯牙質切削面の保護に

信頼と実績の
多目的歯科用接着材料

スーパーボンド

サンメディカル株式会社
フリーダイヤル：0120-418-303
URL：<http://taihei.co.jp/sunmedical/>